

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・半期ごとに経営理念及び経営目標について社員に展開している。 ・全社員に毎月の決算情報の開示を実施している。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・新人研修の際に教育を施している。 ・社内規程で定めている。社内規程は誰でも閲覧可能。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・新人研修の際に教育を施している。 ・社内規程で定めている。社内規程は誰でも閲覧可能。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・SDGsワーキンググループを組織し運用を行っている。																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・温度補正技術をはじめ、知的財産を生み出す機会の多い弊社では、特許権などの知的財産権の取得を積極的に行うことで、知的財産の保護に取り組んでいる。 ・創出した知的財産や、取得した知的財産権の保有状況や適用期間などの知的財産に関する管理を担当部署(技術部)で適切に行い、適宜社内共有を図っている。								8.2 8.3	9							16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・プライバシーマークを取得し、PMS運用を行っている。(2021年11月取得) ・個人情報扱うサーバーやパソコンは施錠管理された部屋に設置しており、入退室管理やカメラによる録画を実施している。																16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・定時株主総会を毎年実施し、必要に応じた臨時株主総会の開催・実施などを適切に行っている。 ・業界内でシェア率の高い弊社製品を取り扱う代理店や使用者と積極的な対話を行い、製品やガス業界における様々な情報の共有を図り、新たな製品の開発やサービスの提供を行っている。															16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●					5				8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	・弊社製品の普及率向上による、製品の自社メンテナンス業務の拡大に伴い、メンテナンス業務の一部を他社移管して業務のノウハウの承継を行い、さらなる製品の普及や災害時などの自社業務が行えない状況が発生した際に対応できる状況を整えている。 ・災害発生等に備え、業務手順書の作成や日々の業務における手順書更新を積極的に行うこととし、各業務担当者が適宜取り組んでいる。									9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・事業承継に関する取り組みとして、自社の株式評価などの対策を行っている。 ・弊社製品の普及率向上による、製品の自社メンテナンス業務の拡大に伴い、メンテナンス業務の一部を他社移管して業務のノウハウの承継を行い、さらなる製品の普及や災害時等自社業務が行えない状況が発生した際に対応できる状況を整えている。								8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内では差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・新人研修の際にフレッシュマンセミナーの受講や「働く若者のハンドブック」を使用した教育を施している。 ・部門長と部員による個別面談は定期的に実施しており、相談ができる体制を整えている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・手順書に従い作業を実施している。 ・手順書には危険行為・禁止行為に関する記述を冒頭に記載して安全の確保に取り組んでいる。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・雇用形態に関わらず、同一の人事考課シートで評価している。 ・雇用形態に関わらず、全員に賞与を支給している。 ・部門長と部員による個別面談は定期的に実施しており、相談ができる体制を整えている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・適切な業務分担を行うとともに、業務管理ツールの使用や業務の進捗状況を共有する会議の開催により、各人の業務の遂行状況を適宜に確認できる業務管理体制を確立し、長時間労働防止や働き方の見直しなどを行っている。 ・家庭と仕事の両立を図る取り組みの一環として、リフレッシュ休暇制度を設けている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・定期的な研修や教育を実施している。具体的には、中小企業大学校でのセミナー受講などを利用している。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康診断受診率100%を目標に取り組んでいる。(2023年度実績100%) ・リフレッシュ休暇制度を設け、従業員の慰労や健康維持などに活用できる環境を整えている。 ・繁忙期等、月45時間を超える残業が発生した場合には、厚生労働省が健康管理の目的で作成・公表している「疲労蓄積度チェックリスト」の記入・提出を行い、適切に従業員の健康状況を確認することとしている。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・ハラスメント相談窓口を設置している。(ハラスメント防止&社内窓口設置に関する説明会実施済み) ・男性育休取得促進への取り組みを実施している。(出生時育児休業制度説明会を実施済み)				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	・新しい生活様式への対応のため、会議用カメラなどの機材の充実を図り、ウェブ会議を積極的に導入できる環境を整えている。 ・県内外問わず社外関係者との打ち合わせ等をウェブで行うとともに、社内会議等もウェブ開催とする等、様々な場面で積極的にウェブを活用している。			3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●										8	9.1		11	12				
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。		●				3	4					8	9			12				

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・ごみの分別を行っている。 ・廃棄物は指定エリアで管理しており、定期的に廃棄業者に処理を依頼している。 ・ISO9001、ISO14001を取得している指定工場にて弊社製品の製造を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・エネルギー使用量(電気)は毎月総務にて管理している。 ・エアコンに温室効果ガス排出量が表示されるものを採用している。 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、2020年7月から電力使用量の記録・CO2排出量の算出を行い、社内のCO2排出量の把握に取り組んでいる。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・エネルギー使用量(電気)は毎月総務にて管理している。 ・エアコンに温室効果ガス排出量が表示されるものを採用している。 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、2020年7月から電力使用量の記録・CO2排出量の算出を行い、社内のCO2排出量の把握に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・ごみの分別を行っている。 ・廃棄物は指定エリアで管理しており、定期的に廃棄業者に処理を依頼している。 ・ISO9001、ISO14001を取得している指定工場にて弊社製品の製造を行っている。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・販売した製品は定期的なオーバーホールなどを実施している。製品寿命を延ばすことにより排出ゴミの削減に寄与している。 ・新しい商材として電子帳票を販売している。従来の紙ベースでの帳票置き換えに取り組んでいる。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・従来設置していたものより節水効果のある最新型トイレを採用したことで、水の使用量の削減を実現できている。 ・清掃時にバケツを使用するなど、社内での水の使用において、全従業員で日々節水に繋がる取り組みを行っている。 ・田植えボランティアなどの地下水保全活動への参加など、社外での取り組み・活動を実施している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・販売した製品は定期的なオーバーホールなどを実施している。製品寿命を延ばすことにより排出ゴミの削減に寄与している。 ・新しい商材として電子帳票を販売している。従来の紙ベースでの帳票置き換えに取り組んでいる。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー利用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・ガス漏れの発見率向上を図り、ガスエネルギーロスの削減を実現可能とする、高精度計測が可能な漏洩検査機器の製造・販売事業を行っている。 ・大規模ガス供給基盤であるバルク貯槽内のLPガスを効率的に回収し再利用を行う、弊社開発のガス回収装置・ガス回収システムの供給により、ガスエネルギーの再利用を推進している。 ・電子帳票システムの販売により、ペーパーレス化の推進を行っている。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●	・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、2020年7月から電力使用量の記録・CO2排出量の算出を行い、社内のCO2排出量の把握に取り組んでいる。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・ISO9001、ISO14001を取得している指定工場にて弊社製品の製造を行っている。 ・実績を重視した部品選定、製品作りに取り組んでいる。 ・情報共有ができるクラウドサービスを社内や開発で利用している。これにより社内での情報共有、外部との連携が容易になり安全性の向上に寄与している。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・操作が必要なタイミングを使用者に音で知らせる機能を付与するなどの使いやすい製品づくりを行っている。使用者の意見や使用状況などを考慮しつつ、高精度の計測技術を活かした製品の磨き上げに取り組んでいる。 ・複数種の端末で使用可能な自由度の高い計測用アプリを開発し、圧力計測器の軽量化、画面上で操作方法を案内する機能や計測データの活用を可能とするなど、使いやすさや機能の拡大を行っている。 ・女性や高齢者が使い易いように最新型のトイレを採用したり、台車の数を増やして業務負担を軽減するなどの環境整備を行っている。									9.1	10	11.7						17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・社会的にデジタル化による業務の効率化や環境への取り組み推進が行われるなか、電子帳票システムの販売を行うことで、弊社の圧力計測器を使用するガス保安点検調査時に用いる調査票の電子化を進め、企業やガス業界全体におけるデジタル化・業務効率化・ペーパーレス化を推進している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・ガス漏れ計測器を販売する弊社では、地震・水害などの災害時に行うガス漏れ調査時に、災害による被害で計測器が使用不可・緊急的な調査により計測器が不足するなどの状況に合わせ、無償で製品を貸し出し、全国の被災地への災害支援を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・災害等の緊急時における、従業員の安否確認や避難情報・被害状況の共有方法を策定し、定期的な周知・確認を行っている。 ・全社員が使用する業務管理ツール内で、ハザードマップのリンクを共有し、被災時の避難場所などの最新情報を、必要時にすぐに確認できるようにしている。				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・ガス漏れ計測器を販売する弊社では、地震・水害などの災害時に行うガス漏れ調査時に、災害による被害で計測器が使用不可・緊急的な調査により計測器が不足するなどの状況に合わせ、無償で製品を貸し出し、全国の被災地への災害支援を行っている。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●	・ガス漏れの発見率向上を図り、災害を未然に防ぐとともにガスエネルギーロスの削減を実現可能とする、高精度計測が可能な漏洩検査機器の製造・販売事業を行っている。									9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●					4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		